(B) 日本国特許庁 (JP)

印実用新索出願公開

⑩ 公開実用新案公報 (U)

昭58-109487

D 106 F 39/12

識別記号

· 庁内整理番号 6444-4L 砂公開 昭和58年(1983)7月26日

審查請求 未請求

(全 3 頁)

の洗濯機等の操作箱

の実

夏 昭57—6994

像用

顯 昭57(1982)1月20日

@考.案 者 小阪久義

名古屋市西区胶原町 4 丁目21番

砂実用新案登録請求の範囲

- 1 本体の外方に突出して設けられる操作箱であって、その本体から分離可能に且つ自身も長手方向につき一方の半部と他方の半部とに分割し得る様に設けられたことを特徴とする洗濯機等の機作箱。
- 2 一方の半部は軍装品を装備し、他方の半部は 非電製品を装備していることを特徴とする実用 新案登録請求の範囲第1項に記載の洗濯等の操 作箱。
- 3 一方の半部と他方の半部は嵌合によって組合 わされることを特徴とする実用新案登録請求の 範囲第1項に記載の洗濯機等の操作箱。
- 4 一方の半部と他方の半部は合成樹脂製でセルフヒンジにより連結されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項に配載の洗濯機等の操作箱。

地東京芝浦電気株式会社名古屋 工場内

①出 願 人 東京芝浦電気株式会社 川崎市幸区堀川町72番地

個代 理 人 弁理士 佐藤強

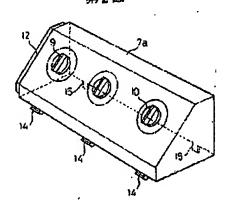
外1名

図面の簡単な説明

第1図乃至第7図は本考案の一実施例を示し、 第1図は洗濯機操作箱部全体の斜視図、第2図は 操作箱の一方の半部の斜視図、第2図は同他方の 半部の斜視図、第4図は同他方の半部の縦断側面 図、第6図は上起一方の半部の縦断側面図、第6 図は操作箱を収納するときの第1図相当図、第7 図は操作箱を収納した洗濯機全体の概略縦断正面 図であり、そして第6図は本考案の異なる実施の を示した一部の断面図、第9図及び第10図は 失々本考案の更に異なる実施例を示した操作箱の 概略斜視図である。

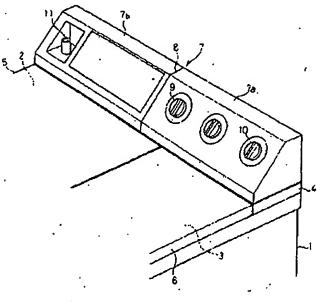
図中、1は洗濯袋の本体、7は操作籍、7aは 右半部(一方の半部)、7bは左半部(他方の半 部)、9.10はタイマー(電鼓品)、11はホ ース接続口(非電装品)、12は凸部、15は凹 部、26はセルフヒンジである。

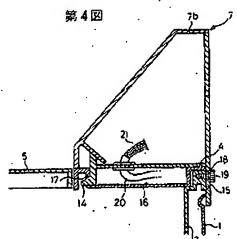
第2図

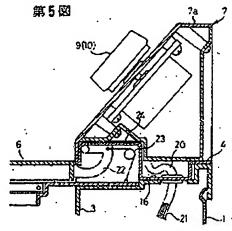


第3図

第1図







7 7a H

第7図

